

山里の貴婦人「キイジョウロウホトギス」が見頃を迎えました！

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が運営する六甲高山植物園では、山里の貴婦人「キイジョウロウホトギス」が見頃を迎えました。

和歌山県の紀伊半島南部にのみ自生する希少なホトギスの仲間です。黄色い花をすずなりに咲かせる姿は大変美しく、ホトギスの花によくみられる斑点模様があり一際人気の植物です。山の斜面に広がるキイジョウロウホトギスの群落はインスタグラムをはじめとする SNS でも良く映えます。



■キイジョウロウホトギス(ユリ科)

本州(紀伊半島南部)に分布する多年草です。深山のがけから垂れ下がるようにして生育しています。長さ40~80cmの茎はしなだれて、節々に重なって花を咲かせます。その姿が優雅で美しく、平安の昔、宮中に奉仕した貴婦人“上臈”に見立て、この名がついています。また、“キイ”とは花色の黄色からではなく、紀伊半島にのみ自生することからついています。当園に咲く「キイジョウロウホトギス」は、約200株植栽されています。現在見頃を迎えており、10月中旬頃までお楽しみいただける見込みです。



ホトギスの花にみられる斑点模様

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園 広報担当

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137/〒657-0101神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【入園料】大人(中学生~64歳)620円 / 小人(4歳~小学生)310円 / シニア(65歳以上)520円

【開園期間】~11月25日(日)

【開園時間】10:00~17:00(16:30受付終了)